

令和3年度  
事業報告及び収支決算書

一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター

## 1. 会議

### 【1】理事会の開催

#### (1) 令和3年度第1回理事会

開催日時 令和3年5月27日(木) 午後12時58分から午後1時38分まで  
開催場所 一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター会議室  
出席者 理事 5名 監事 1名  
報告第1号 理事の辞任について  
報告第2号 補欠理事の選任について  
議案第1号 令和2年度事業報告及び収支決算について  
議案第2号 令和2年度公益目的支出計画実施報告について  
その他 お客様対応(要望・苦情)について

#### (2) 令和3年度第2回理事会

開催日時 令和3年11月26日(金) 午後3時00分から午後3時57分まで  
開催場所 一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター会議室  
出席者 理事 3名 監事 2名  
報告 理事の辞任について  
報告第3号 令和3年度上半期事業執行状況等について  
その他 次期経営計画(案)について  
お客様対応(要望・苦情)について

#### (3) 令和3年度第3回理事会

開催日時 令和4年3月7日(月) 午後1時33分から午後2時21分まで  
開催場所 一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター会議室  
出席者 理事 3名 監事 2名  
議案第3号 令和4年度事業計画及び収支予算について  
議案第4号 一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター経営計画(中期)について

### 【2】評議員会の開催

#### (1) 令和3年度第1回評議員会【書面決議】

<評議員会の決議があったものとみなされた事項>

議案第1号 補欠理事の選任について

評議員会の決議があったものとみなされた日 令和3年4月23日

#### (2) 令和3年度第2回評議員会【書面決議】

<評議員会への報告及び決議があったものとみなされた事項>

報告第1号 令和2年度事業報告について

報告第2号 令和2年度公益目的支出計画実施報告について

議案第2号 令和2年度収支決算について

評議員会への報告及び決議があったものとみなされた日 令和3年6月7日

(3) 令和3年度第3回評議員会【書面決議】

＜評議員会の決議があったものとみなされた事項＞

承認第1号 令和4年度事業計画及び収支予算について

承認第2号 一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター経営計画（中期）  
について

評議員会の決議があったものとみなされた日 令和4年3月14日

2. 事業

【1】管理事業

(1) 事業運営

項目	実施内容
財団の運営管理	新たに開始したボート免許関係業務のノウハウを蓄積し、業務に活用した。また、公益目的支出計画を確実に実施した。
新型コロナウイルス感染症対策	三重県に緊急事態宣言が発令されたことから令和3年8月27日から同年9月30日まで以下の対応を実施した。 ・入口門扉を閉めた。（関係者以外入場禁止） ・土、日、祝日の利用時間を平日と同様にした。（時間延長なし） ・外来艇の入港を停止した。 ・会議室、テラス及び体験事業の受付、ディンギーヨット及びモーターボートの貸し出しを停止した。
業務執行管理	朝の朝礼において各職員のスケジュール及び担当しているお客様への対応といった情報などを職員全員が共有することでサービス向上に努めた。
経営計画の更新	一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター経営計画（令和4年度～令和8年度）を策定した。

(2) 三重とこわか国体セーリング競技（令和3年9月26日から同月29日まで）への対応

項目	実施内容
会場整備	三重とこわか国体セーリング競技会契約艇等移動業務委託に基づき、会場設営準備に一部着手した。
開催日前後の対応	令和3年9月16日（木）から同年10月2日（土）まで津ヨットハーバーを休業日としていたが、三重とこわか国体の中止に伴い通常営業に戻した。
利用者の対応	三重とこわか国体・三重とこわか大会津市実行委員会及び三重県セーリング連盟と連携し、津ヨットハーバーの利用者に対し説明会を2回実施した。

(3) 職員の資質向上

項 目	実 施 内 容
自己目標管理	各職員が目標を記入する目標設定シートを定め、半期ごとに評価することで自己の目標達成度を可視化できるような取組を実施した。
公的資格取得	一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会が実施するボートスクール認定インストラクター研修会に職員2名が出席し認定資格の更新を行った。また、登録操縦免許証更新講習の講師としてスキルアップのため、遊漁船業務主任者講習を職員1名が受講した。

【2】振興事業

(1) 公共団体等への支援及びサポート事業

項 目	実 施 内 容	
陸上艇置場、艇庫保管、ラック式置場使用料の減免  (減免料金合計) 6団体 5,864,850円	特定非営利活動法人三重県セーリング連盟	減額料金 2,111,910円 免除料金 864,740円
	三重大学	減額料金 0円 免除料金 1,340,700円
		減額料金 791,520円 免除料金 0円
	津市海洋少年団	減額料金 0円 免除料金 475,870円
		津工業高等学校
	一般社団法人日本レーザーグラス協会	減額料金 0円 免除料金 100,630円
		セーリング技術支援
	各団体への支援	セイラビリティ津が主催する体験乗船会、三重県セーリング連盟等が主催する第40回ブルーカップ津ヨットレース及び第60回津市市民体育大会の申込み受付業務を行った。
	三重県セーリング連盟との連携	職員1名が三重県セーリング連盟の理事に就任し、各種会議に出席することで、連携を深めセーリング競技の振興に努めた。
	伊勢湾海洋スポーツセンターヨットクラブへの協力	三重県オーシャンレーシングクラブが実施するクラブレースに、毎月参加できるようにサポートを行った。またクラブ員に対し、活動の案内及び報告を随時実施した。クラブ員(27名)

## (2) 教室事業

項 目	参加人数 (年間目標)	実施日等
ディングーヨット教室 (1日コース)	1名 (8名)	7月10日
クルーザーヨット教室 (1日コース)	4名 (12名)	6月26日
ボート免許取得教室	34名 (24名)	偶数月
小型船舶操縦免許更新講習	254名 (440名)	月2回程度

## (3) 体験事業

項 目	参加人数 (年間目標)	実施日等
乗船体験	クルーザーヨット 5名 (30名)	通年実施
	モーターボート 24名 (80名)	

## (4) イベント事業

項 目	参加艇数 (目標)	実施日等
第45回伊勢湾オープンヨットレース大会	— (63艇) — (170名)	9月5日中止 (1年程度延期)
ワンデザインヨットレース	3艇 (6艇)	11月7日
釣りランキング	延べ11艇	通年実施

## (5) 安全に関する啓蒙活動

項 目	実 施 内 容
BAN (会員救助システム) の推奨	新規保管契約者にBAN (会員救助システム) への入会を推奨した。(4月~3月 入会者10名)
海上安全講習会の実施	(公社) 中部小型船安全協会 (名古屋市) と協力し海上安全講習会の実施を検討したが、新型コロナウイルスの蔓延により講習会の実施を見合わせた。
大規模災害 (地震) への対策	津市の津波避難ビル、津波避難協力ビルの更新が行われたことに伴い、津ヨットハーバー危機管理マニュアルの見直しを行った。

### 【3】収益事業

#### (1) 艇置場及び係留施設使用目標

##### ① 目標達成状況

項 目		令和2年度末 (実績) A	令和3年度末 (目標) B (国体分除く)	令和3年度末 (実績) C	対目標増減 C-B	対前年度増減 C-A
財団ヨット		73 艇	74 艇	71 艇	△3 艇	△2 艇
		5,026,560 円	5,250,000 円	5,062,260 円	△187,740 円	35,700 円
財団ボート		17 艇	17 艇	17 艇	0 艇	0 艇
		4,210,920 円	4,210,000 円	4,187,680 円	△22,320 円	△23,240 円
占用ヨット		95 艇	92 艇	89 艇	△3 艇	△6 艇
		25,436,380 円	24,768,000 円	24,559,450 円	△208,550 円	△876,930 円
占用ボート		27 艇	26 艇	35 艇	9 艇	8 艇
		8,435,960 円	8,613,000 円	10,292,160 円	1,679,160 円	1,856,200 円
栈橋 使用	海上	43 艇	47 艇	42 艇	△5 艇	△1 艇
	保管	17,404,788 円	18,201,000 円	15,795,308 円	△2,405,692 円	△1,609,480 円
	その他	3,175,060 円	3,414,000 円	3,175,460 円	△238,540 円	400 円
艇置場小計		255 艇	256 艇	254 艇	△2 艇	△1 艇
		63,689,668 円	64,456,000 円	63,072,318 円	△1,383,682 円	△617,350 円
会議室		79 回	90 回	86 回	△4 回	7 回
		345,730 円	434,000 円	380,270 円	△53,730 円	34,540 円
テラス		72 回	80 回	60 回	△20 回	△12 回
		87,870 円	106,000 円	66,260 円	△39,740 円	△21,610 円

※艇数は年度末の使用許可艇数

##### ② 津ヨットハーバー保管艇数

保管形態	艇 種	R 2年度末	R 3年度末	増 減
陸上保管 (主許可艇)	ディンギーヨット	79 艇	77 艇	△2 艇
	クルーザーヨット	87 艇	82 艇	△5 艇
	モーターボート	42 艇	50 艇	8 艇
	小 計	208 艇	209 艇	1 艇
海上保管 (主許可艇)	クルーザーヨット	28 艇	27 艇	△1 艇
	モーターボート	15 艇	15 艇	0 艇
	小 計	43 艇	42 艇	△1 艇
合 計		251 艇	251 艇	0 艇

① 主な施設利用内訳

	令和3年度決算	対予算 (4-3月)			対前年 (4-3月)		
		令和3年度予算	増 減	比率 (%)	令和2年度	増 減	比率 (%)
会議室使用	86 回	195 回	△ 109 回	△ 55.90	79 回	7 回	8.86
使用料	380,270 円	895,000 円	△ 514,730 円	△ 57.51	345,730 円	34,540 円	9.99
ヨット使用	9 艇	5 艇	4 艇	80.00	15 艇	△ 6 艇	△ 40.00
使用料	42,900 円	20,000 円	22,900 円	114.50	64,200 円	△ 21,300 円	△ 33.18
ボート使用	47 艇	21 艇	26 艇	123.81	25 艇	22 艇	88.00
使用料	580,580 円	283,000 円	297,580 円	105.15	429,000 円	151,580 円	35.33
船具庫使用	12 室	12 室	0 室	0.00	12 室	0 室	0.00
使用料	439,550 円	438,000 円	1,550 円	0.35	439,550 円	0 円	0.00
テラス	60 回	176 回	△ 116 回	△ 65.91	72 回	△ 12 回	△ 16.67
使用料	66,260 円	207,000 円	△ 140,740 円	△ 67.99	87,870 円	△ 21,610 円	△ 24.59
財団ヨット置場使用							
年単位契約	61 艇	61 艇	0 艇	0.00	60 艇	1 艇	1.67
月単位契約	43 艇	60 艇	△ 17 艇	△ 28.33	46 艇	△ 3 艇	△ 6.52
ラック式置場	9 艇	10 艇	△ 1 艇	△ 10.00	10 艇	△ 1 艇	△ 10.00
使用料	5,062,260 円	5,250,000 円	△ 187,740 円	△ 3.58	5,026,560 円	35,700 円	0.71
財団ボート置場使用							
年単位契約	16 艇	16 艇	0 艇	0.00	16 艇	0 艇	0.00
月単位契約	13 艇	12 艇	1 艇	8.33	12 艇	1 艇	8.33
使用料	4,187,680 円	4,210,000 円	△ 22,320 円	△ 0.53	4,210,920 円	△ 23,240 円	△ 0.55
栈橋使用							
年度単位契約	5 艇	3 艇	2 艇	66.67	3 艇	2 艇	66.67
海上保管契約	45 艇	53 艇	△ 8 艇	△ 15.09	48 艇	△ 3 艇	△ 6.25
月間単位契約	120 艇	124 艇	△ 4 艇	△ 3.23	121 艇	△ 1 艇	△ 0.83
日単位契約	187 艇	157 艇	30 艇	19.11	153 艇	34 艇	22.22
外来艇	43 艇	377 艇	△ 334 艇	△ 88.59	86 艇	△ 43 艇	△ 50.00
使用料	18,970,768 円	23,757,000 円	△ 4,786,232 円	△ 20.15	20,579,848 円	△ 1,609,080 円	△ 7.82
占用ヨット置場使用							
年単位契約	81 艇	86 艇	△ 5 艇	△ 5.81	85 艇	△ 4 艇	△ 4.71
月単位契約	109 艇	105 艇	4 艇	3.81	109 艇	0 艇	0.00
日単位契約	316 艇	121 艇	195 艇	161.16	635 艇	△ 319 艇	△ 50.24
使用料	24,559,450 円	24,768,000 円	△ 208,550 円	△ 0.84	25,436,380 円	△ 876,930 円	△ 3.45
占用ボート置場使用							
年単位契約	28 艇	22 艇	6 艇	27.27	21 艇	7 艇	33.33
月単位契約	54 艇	60 艇	△ 6 艇	△ 10.00	66 艇	△ 12 艇	△ 18.18
日単位契約	87 艇	48 艇	39 艇	81.25	49 艇	38 艇	77.55
使用料	10,292,160 円	8,613,000 円	1,679,160 円	19.50	8,435,960 円	1,856,200 円	22.00
占用クレーン使用							
10m未満	132 回	123 回	9 回	7.32	122 回	10 回	8.20
10m以上	58 回	47 回	11 回	23.40	49 回	9 回	18.37
回数使用券	72 枚	70 枚	2 枚	2.86	73 枚	△ 1 枚	△ 1.37
マスト起倒	6 回	3 回	3 回	100.00	4 回	2 回	50.00
その他	447 回	751 回	△ 304 回	△ 40.48	402 回	45 回	11.19
使用料	2,421,280 円	2,806,000 円	△ 384,720 円	△ 13.71	2,256,820 円	164,460 円	7.29
主な施設使用料合計	67,003,158 円	71,247,000 円	△ 4,243,842 円	△ 5.96	67,312,838 円	△ 309,680 円	△ 0.46

(2) 新規獲得施策

項 目	実 施 内 容
海上保管（係留施設）	海上保管検討中の方を対象に、棧橋使用お試しキャンペーンを実施した。 （お試しキャンペーン 11艇 475,820円） （海上保管新規獲得 6艇 1,833,600円） （冬期キャンペーン 4艇 195,740円）
中古艇の斡旋	津ヨットハーバー内の中古艇（譲渡希望）の情報を把握し、艇購入希望者に情報を提供した。
その他	東日本 420級セーリング選手権大会兼津セーリングカップが開催され、艇持ち込みによる収益（100,820円）を確保した。

(3) 津ヨットハーバーの施設維持

項 目	実 施 内 容
津ヨットハーバーの施設管理	津ヨットハーバーの管理運営を実施するとともに、三重県施設については、三重県に適時修繕を要望し対応して頂いた。
施設の環境美化	ディングーヨット利用者の安全面を考慮し、スロープに付着する藻の清掃を大潮の周期に合わせて定期的実施した。また、台風及び大雨後の流木等の撤去を迅速に行うなど、利用者の安全確保に努めた。

3. 役員等に関する事項

役職名	氏 名	所 属 団 体	事 項
理 事	森木 忠彦	三重県県土整備部次長（流域整備担当）	令和3年4月23日就任
理 事	三宅 恒之	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局副局長	令和3年11月19日辞任
理 事	森木 忠彦	三重県県土整備部次長（流域整備担当）	令和4年3月31日辞任

4. 事務局等に関する事項

【1】常勤理事

区 分	常務理事
令和3年3月31日現在	1名
令和4年3月31日現在	1名

【2】事務局職員

区 分	局長	次長	主幹	嘱託	計
令和3年3月31日現在	1	2	1	1	5名
令和4年3月31日現在	1	2	1	1	5名